

社会福祉法人あおば福祉会
おひさま岡町保育園
2021年度（第21年度）事業報告

はじめに

今年度は、あらためて0歳児から5歳児までの保育園である意義を再確認し、行事をみんなでつくり、保育内容を考えあってきました。本園・分園の各園に施設長を配置し、副主任を2名として、各園の運営体制の確立と園としても0歳から就学前までの一体施設として運営強化に努めました。また、豊中市にあるあおば福祉会の2園で、保育内容について考えあってきました。幼児・給食室は、定期的に会議を持ち、交換保育を行うなど、保育内容を客観的に振り返ることで、両園の保育に生かし、改善につなげました。

今年度もコロナ禍ではありましたが、感染対策に気を付けながら、保育の中で大切にすることを職員間で確認し合いました。うんどう会、リズム参観、20周年記念のつどいなどを全体で行うことができ、保護者とこどもの成長を喜び合えました。

1 こどもの入園状況

定員：90名（3歳以上児48名・3歳未満児42名）

年齢	定員	支援児 障害児	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	12名		7	8	9	12	12	12	12	12	12	12	12	12	132
1歳児	15名		15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180
2歳児	15名		15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180
3歳児	16名		16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192
4歳児	16名		16	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	181
5歳児	16名		16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192
合計	90名		85	85	86	89	89	89	89	89	89	89	89	89	1057

一時保育事業

1歳児	0	0	0	0	0	3	11	11	11	7	7	12	62
2歳児	15	9	20	21	25	33	30	27	21	15	16	15	247
3歳児以上	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	4
利用延べ人数	15	9	20	21	27	36	41	38	34	22	23	27	313

2 保育体制と職員の状況

民間給与改善費適用＝1人当たり平均 10年

令和3年度4月1日現在 正規平均年齢 34.06歳 全職員40.23歳

正規職員・・・ 17名

園長2名・副主任2名・保育士11名・栄養士2名

	氏名	年月日	異動先・その他
退職者	立小川遥香	令和3年7月31日	
	宇野美雪	令和4年3月31日	
	三宅里美	令和4年3月31日	
異動者	鈴木優花	令和4年3月31日	おおぞら保育園

パート職員・・・ 18名

- ・常勤パート職員・・・ 8名 保育士4名・看護師2名・栄養士1名・保育補助1名
- ・短時間パート職員・・・ 10名 保育士3名・看護師1名・調理師2名・保育補助3名・事務1名
- ・シルバー人材センター 2名 見守り2名

嘱託医 ・ ・ ・ ・ ・ 4名

内科 なんばこどもクリニック
歯科 カワムラ歯科診療所
眼科 谷口眼科
耳鼻科 かない耳鼻科

難波 直樹 医師
河村 忠成 医師
谷口 幸子 医師
金井 隆一 医師

3 子どもの安全と健康・危機管理

子どもの安全を最優先しながら環境整備を行った。

- ・ 1歳児クラスでは月齢差を考慮し2つの部屋に分けて保育をしました。部屋づくりのために乳児のロッカーを更新しました。
- ・ 感染症対策のため、1階の乳児トイレ前にドアを付けました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策について職員間で話し合い、換気、手洗いの徹底に努めました。その一環で分園の玄関外に水道を設置しました。
- ・ 分園の屋上に倉庫と物置を設置しました。
- ・ 分園の園庭防音テントが劣化し破損した為、近隣への防音対策を強化するため、防音壁の工事契約を行いました。

危機管理に対して学習を行い、保育に返していった。

- ・ 非常災害対策計画とともに、園内の整備点検を毎月行いました。
- ・ SIDS対策として救命救急研修をおひさま保育園と合同で実施しました。
- ・ 保育の中でおこった事故やけがの検証をし、保育の中で気づきを出し合いました。
- ・ ヒヤリハットについて年間52件の報告件数がありました。共有を図る必要がある場合は、職員全体で協議しました。

4 保護者の願いに応え、こどもと共に育ちあう関係を大切に！

- ・ コロナ禍でも、保護者の思いやこどもたちの姿を共有する場として、感染防止に努め、全体で行事にとりくみました。
- ・ 懇談会を年3回実施し、こどもたちの成長を確認し合いました。
- ・ 20周年記念のつどいではつながりあうことを大切に、12月5日保護者の実行委員会とともに克明小学校にて行いました。記念式典では保護者が三宅島太鼓や南中ソーランを披露し、保護者のつながりが広がりました。
- ・ 記念講演には小西貴士さんに来ていただきスライドショー講演を行いました。(7万円+宿泊交通費)保護者からの感想もたくさん寄せられ、好評でした。

5 こども達が地域の中で育つことを大切にしたい地域活動をめざして(地域貢献事業)

- ・ 地域子育てサークル『さくらんぼ』は、コロナ禍で中止もありましたが、12月より支援を行いました。
- ・ 園内の地域活動『ぼっかぼかくらぶ』は、11月、12月の2回行いました。(例年毎月実施)
- ・ 園見学は44件ありました。
- ・ 一時保育の利用についてコロナ禍で地域の保育施設で一時利用を断られるようで、問い合わせが多くありました。就労理由の一時保育は積極的に受け入れをしました。
- ・ 高齢者お食事はコロナ禍の為、実施していません。

6 職員の資質向上をめざして

「実践」と「学習」が結びついた研修を実施した。

- ・ 『全国保育合同研究集会(広島)』では、リモート参加を全職員が行いました。
- ・ 年齢別保育学校、領域別保育学校に11名が参加しました。
- ・ 研究集会(5月)に、5歳児の保育実践(「エルマーの冒険」よりあそびから道具作りを深める)の発表をしました。

- ・園内研修として長瀬美子先生とともに、実践検討・学習を継続的にとりくみました。また、山崎由紀子先生と、ごっこあそびから劇づくりへの学習会を持ちました。
- ・体育同志会で『荒馬』のとりくみについて、研究発表を行いました。

他園との交流をして学び合った。

- ・北支部内の5園で保育士の交換研修を行いました。保育の中の気づきを持ち帰り、活かすことができました。

7 中長期計画に関して

- ・処遇改善Ⅱのキャリアや経験にそって、それぞれの研修に参加しました。

8 保健業務報告

1、園児出欠表

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
① 出席率 (%)	79.9	74.4	78.5	68.1	67.6	77.8	78.7	81.3	76.5	72.7	73.3	73.1	75.2
② 病欠率 (%)	2.7	4.1	6.1	11.8	2.8	2.7	4.8	3.8	2.6	3.2	4.7	4.8	4.5
③ 都合欠席率 (%)	17.4	21.5	15.4	20.1	29.6	19.5	16.5	14.9	20.9	24.1	22.0	22.1	20.3

※6, 7月は、RSウイルス感染症もしくは同様の症状での欠席が多かった。

2、歯科健診

クラス	園児総数 (人)	検診人数 (人)	検診結果			
			虫歯		清掃状態不良 菌垢・菌石	その他
			合計人数	合計本数		
0歳児	8	8	0	0	0	
1歳児	15	15	0	0	1	反対咬合1, 開咬1, 上顎前突1, 吸指癖3
2歳児	15	15	0	0	0	口呼吸2
3歳児	16	16	2	4	0	反対咬合1, 話し方注意
4歳児	15	15	3	7	0	
5歳児	16	16	0	0	0	要観察乳歯1

※幼児5名に齲歯。うち4名はすぐに受診・治療に至ったが、1名は未受診のみである。

3、事故報告

件数	発生日時	氏名	クラス	年齢	性別	災害場所	傷病名	診療科	治療日数
1	4月5日	A	4	4歳8か月	男	保育室	上唇裂傷、右上A脱臼	歯科	3日
2	4月19日	B	1	1歳0か月	男	保育室	外傷性歯の脱臼	歯科	4日
3	5月7日	B	1	1歳1か月	男	保育室	外傷性歯の脱臼	歯科	4日
4	8月25日	B	1	1歳4か月	男	保育室	右肘内障	整形外科	1日
5	9月9日	C	0	1歳3か月	女	保育室	口唇組織外傷	歯科	2日
6	11月22日	D	2	3歳2か月	女	保育室	右肘内障	整形外科	1日
7	11月25日	B	1	1歳7か月	男	保育室	外傷性歯の脱臼	歯科	3日
8	2月22日	E	2	3歳8か月	男	2階トイレ	外傷性歯の脱臼	歯科	4日

※事例2. 3. 4. 7は同一園児である。事故の頻度は減っている。

4、感染症発症状況 年間感染症・クラス(年齢)別罹患児数

- ・6月末より、発熱 咳での欠席が複数名みられ、7月にはRSウイルス感染症と診断される園児が増えてきた。手洗いの必要性やおもちゃや建具など共有する部分のアルコール消毒の徹底を実施した。累計56名の有症者(うちRSウイルス感染は20名)であった。

- ・年末より下痢・嘔吐の症状が累計23名（うちロタウイルス2名）に見られた。終息した半月後に再度、下痢・嘔吐の症状を有する者が出てきた。排便後の処理方法の再確認や手洗いの徹底を行った。
- ・新型コロナウイルス感染症に関しては、累計15名となった。保護者が罹患してからの家庭内感染が多かった。

5、予防接種

1歳児クラスに1名 3歳児クラスに2名 定期接種が接種できていない。保護者には予防接種の推奨をし、保健だよりを通じて集団免疫の重要性を伝えていくも、副反応を懸念しすすんでいない。

6、体調不良児対応型保育

月別利用件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	7	13	14	28	11	13	19	16	4	2	2	3	132

7、各園のまとめ（特徴と考察）

今年度においては、RSウイルス感染症（本園）、ロタウイルスもしくは下痢・嘔吐（本園）、コロナウイルス感染症（分園）と発症が多く見られた。

どの感染症においても、初発患者の結果が出てから感染拡大となるため、日頃から感染拡大に至らないような対応が必要である。例えば、どの感染症に対しても、手洗い、消毒の習慣化は最低限のことだが、定期的に嘔吐物や下痢の処理方法の確認などが必要であり、食事指導の方法や異年齢交流など、保育内容の面でも、感染症発生時対応にすぐに切り替えることが必要である。

9 その他添付資料

1. 年次有給休暇取得状況

	正規職員		パート職員
	本年分	累積	本年度分
① 平均保有日数	15.1	25.3	12.7
② 平均取得日数	12.6	14.1	11.3
取得率 (②/①)	83.4	55.7	89.0

2. 職員研修一覧

研修の名称 研修の内容	参加研修名
施設長研修 (人事・労務・経理・制度等)	コロナ禍における豊中市の現状について（豊中市社会福祉連絡会） コロナ禍での保育、コロナ休園の経験など語り学ぶ交流会 社会福祉事業経営セミナー 経営職管理職として求められる財務管理
保育士等キャリアアップ研修 (乳児・幼児・マネジメント等)	キャリアアップ研修（食育・アレルギー対応） キャリアアップ研修（保健衛生・安全対策）
人権研修（府・市）	家庭支援研修兼虐待防止研修・いのちを考える集会
保育士研修 (自治体・社協・保育士会・他)	子育て・子育て支援ネットワーク会議 保育教育施設地域支援担当者研修 こども財団 新任者研修・こども財団 主任交流会 副園長交流集会・主任セミナー 豊中市課題研修・克明地区地域交流会 全国保育合同研究集会 保育問題研究集会

防災研修（防災・救急救命）	大阪府保育所等の事故防止研修
法人研修 （歴史・制度・人権・保育内容）	他園研修 北支部法人研修（こどもの権利と新型コロナ） 北支部法人研修（法人の中の人権）
自主研修（分野別）	語り学ぶ交流会（経営者同友会） 表現あそびの指導（山崎由紀子氏） 保育学校（劇遊び） 年齢別保育講座・領域別保育講座 保育問題研究会・秋の研究集会

3. 地域活動報告

日程	参加人数	内 容
9月22日	1人	誕生日会

4. 実習生・ボランティア受け入れ報告

<実習生>

	実習養成校	学校種別	期間	実習日数	受け入れ人数
1	常磐会学園大学	大学	9月6日～9月18日	12日	1人
2	平安女学院短期大学	短期大学	9月6日～9月18日 10月4日～10月16日	12日	1人
3	京都大谷大学	大学	2月7日～2月21日	12日	1人
合 計				36日	3人

<ボランティア>

- ・今年度のボランティアの受け入れは2人でした。